

# おじゃまします

※支援センターの登録団体を取材して活動を紹介します。

=陽気に 快活に=

アレグロ

会員募集中！！

昨年の4月から活動を始めた混声合唱団「アレグロ」におじゃましました。会員は37名。内男性は5名。初めに新藤順子先生の出欠確認から始まり、次に丁寧な体操で体を温めていきます。片倉みな美先生のピアノに合わせて、順番に呼吸法やリズム、声の出し方、楽譜の見方など先生のユーモアに溢れる指導に段々気持ちがアップしていくのが感じられます。今日の練習曲は「この広い野原いっぱい」「いい日旅立ち」「秋桜」です。皆さんが良く知っている歌なので、とても気持ち良さそうです。若い時に歌った歌は歌詞も覚えていて歌い終わると楽しい心持ちになります。(今の歌はなかなか覚えられないけれど)

代表の石川さんは「混声合唱団を作りたい！と思って始めました。とにかく楽しく！が健康の源！皆さん、良く知っている曲ですからいつからでも入会できます。男性大歓迎！」と話してくれました。今年度の練習曲は、会員に「歌いたい歌のアンケート」を行い上位10曲で決めたそうです。ふれプラ祭りには1曲はメッセージソングを歌いたいと思っています。今年度は「花は咲く」を歌う予定です。会員の一言「知っている曲なので安心して歌えます。のどを鍛えられると言われましたが、確かに高い声が出るようになったようで、とてもうれしいです。」

「アレグロ」とはイタリア語で「陽気に快活に」という意味です。

活動日：月3回 火曜日 14時～16時 場所：ふれあいプラザさかえ音楽室

アレグロについての問い合わせは石川さんまで 95-9175



歌う前に準備体操



楽しく歌いましょう

## =ちょっとボランティア=

## ★お家に眠っている綿の古着はありませんか？

衣替えの季節、着ることが無くなった服や使い終わり古くなったタオルなどどうしていますか？支援センターに「古着を集めている団体はないか？」という問い合わせが増えていきます。福島に20年前から「工業用ウエス」の製造販売をしている「ワークショップあいあい」があります。「あいあい」では、さまざまな障がいのある人が技術を磨きながら、ウエス作りに励んでいます。ウエスとは、ボタンやタグ、チャックを取り除いた綿の古着などを裁断した布地で、工場の機械の油汚れを拭くのに使われます。自動車整備工場や鉄工所、精密加工工場などでも使われています。近年は、化学繊維の衣類が増えて綿の古着が減少しているそうです。いらなくなった綿の古着を寄付して、あなたも「ちょっとボランティア」しませんか！

◎集めている古着：綿衣類、ワイシャツ、Tシャツ、ポロシャツ、シーツ、タオルなど

※綿35%以上

※ボタンは付いたままでOK(販売します)

◎送り方：段ボールがない場合、紙袋&ガムテープ梱包も可

※送料のご負担をお願いします。

【参考：「のんびる」2014年1月号、2019年1月号】

◎問合せ、送付先：

NPO 法人ワークショップあいあい

〒971-8101

福島県いわき市小名浜字下町8

TEL0246-52-2522

(月～金、10:00～15:45)

Fax0246-88-6101

Eメール toyoda.etuko@topaz.plala.or.jp